

国際ロータリー 第2640地区

Vd.7
2024年

1

ガバナー月信



2023-2024年度 RIテーマ
世界に希望を生み出そう

Governor's Monthly Letter

地区スローガン

「思いやりあふれる！明るく！元気なロータリーへ！」

1月は職業奉仕月間



2023-2024年度
ガバナー 谷 宗光

写真提供：霊峰 高野山の雪景色 中谷 新治 (粉河RC)

Rotary
第2640地区



国際ロータリー 第2640地区 ガバナー事務所

〒640-8331

和歌山市美園町3丁目34番地 けやきONE 301号室

TEL 073-426-2640 FAX 073-426-2660

URL <http://rid2640g.com/tani>

目次

RI会長 メッセージ 1
 ガバナー メッセージ 2
 職業奉仕月間に際して 3
 実践しよう職業奉仕 4
 日本RC学友会 全国総会に出席して 5
 秋田豪雨災害支援金の御礼と報告 6
 ガバナー公式訪問 和泉RC 7
 野村ガバナーエレクト国際協議会 壮行会 7

【RIニュース】

ロータリーが COP28 のセッションを主催 8
 ロータリー財団を通じた奉仕 9
 会員増強詳細報告 10

【地区活動報告】

米山記念奨学会 イヤーエンドパーティ 11
 地区大会におけるポリオ募金活動 12
 RAC第3エリア代表者会議 13
 グローバル補助金奨学生地区面接 14

【クラブ活動報告】

子ども向けの職業体験イベント 田辺RC 15
 ふるさと作文・川柳コンクール 河内長野RC .. 16
 世界ポリオデー 募金活動 関西国際空港RC ... 17
 岸和田市子育て支援 岸和田東RC 18
 和歌山城公園にベンチ寄贈 和歌山東RC 19
 災害時連携で社会福祉協議会と提携 海南東RC .. 20
 新会員の紹介 / 訃報 21
 ハイライトよねやま Vol.285 22-24
 コーディネーターニュース 12月号 25-26
 会員数報告(2023年11月) 27
 My Rotary 登録状況(2023年12月) 28
 1月の行事予定 29



明けまして
おめでとうございます

シンガポールで希望をわかち合おう

Rotary 

2024年ロータリー国際大会


2024年5月25日~29日
シンガポール

Rotary  

多様性・公平さ・インクルージョン

ロータリーのコミットメント

私たちは、持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合って行動する世界のビジョン実現に向けて取り組みます。



ロータリアンの行動規範

ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

- 1) 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
- 2) 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
- 3) 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
- 4) ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。
- 5) ロータリーの会合、行事、及び活動においてハラスメントのない環境を維持することを支援し、ハラスメントの疑いがあれば報告し、ハラスメントを報告した人への報復が起らないよう確認する。

(2019年1月理事会会合、決定119号)

PRESIDENT'S MESSAGE

2023-24年度 国際ロータリー (R I) 会長
ゴードン R. マッキナリー

HAPPY NEW YEAR!

R I 会長メッセージ
 指定記事

ロータリーが暗闇を照らす光となる

現在の世界情勢で、戦争で失われた人命や破壊された街を思うと、落胆せずにはいられません。

市民を傷つけ、住む家を奪い、平和的な解決策を探ることなく武力に訴える争いに、ロータリーは一貫して反対し、国際法の順守と尊重を提唱してきました。世界にどれほど暗雲が垂れ込めていても、私たちは平和を守り、促進するために力強く行動を起こすと信じています。

同時に私たちロータリーは、国際的、非政治的、非宗教的な組織としての立場を真しんじ撃に受け止めています。ロータ

リー会員のグローバルな視点と経験を尊重し、平和構築の取り組みにおいて最大限の成果を上げるために、私たちが紛争に対たいじ峙するとき、どちらか一方の陣営を選ぶことはありません。

ロータリーは、平和な世界を築くという大義の下に結集した、世界各地の 140 万人の会員で構成されています。世界中のロータリー会員の健康と身の安全、それに会員たちが暮らし、活動している地域社会を他の何よりも重視し、活動に当たっています。

会員は紛争地の人々に人道的支援を提供するために行動し、ロータリーを通じた文化や国境を超えた交流や絆によって、平和構築と紛争予防を促進していくのです。

ロータリーはこうした絆を生かして、これまで何十年もの間、奉仕プロジェクトを実施し、平和フェローや奨学金を支給し、ロータリー平和センターに代表される恒久的な平和の構築をもたらすプログラムを立ち上げてきました。また、積極的平和を促進するために、貧困、差別、民族間の対立、教育機会の欠如、資源の不均等な分配など、紛争の根本原因の解決にも取り組んでいます。

平和の実現を望むロータリー会員は、故郷や国を失った人たちへの支援、医療支援な

どのプロジェクトに、他のロータリー会員と共に取り組むため、地区補助金とロータリー財団のグローバル補助金を活用できます。また、平和に焦点を当てたロータリー行動グループ、友情交換、親睦活動グループ、国際共同委員会に協力したり、参加したりすることもできます。平和構築と紛争予防の取り組みには、地区財団活動資金や地区の資金も活用できます。



ロータリー積極的平和アカデミーでは、会員であるなしを問わず、誰もが利用できる無料のオンラインコースで平和構築について詳しく学ぶことができます。

世界中で起こっている暴力行為や残虐行為がエスカレートしていることは否定できません。世界平和はもろく、危険はますます高まっています。

それでも、共通の目標に向かって世界中の人が団結することは可能です。何といても、ロータリー会員は世界各地で日々そうしているのですから。共通の目的のために団結するロータリーの力が、この暗黒の日々から抜け出すための道を照らせるように。

共に、世界に希望を生み出しましょう。



ガバナー メッセージ



運賀新年



1月は「職業奉仕月間」です。

2023-2024年度ガバナー 谷 宗光

新年あけましておめでとうございます。

みなさまにおかれましては、お健やかに、初春をお迎えになられたことと、お慶び申し上げます。

昨年は、7月よりガバナーとして、みなさまに温かくご支援頂き、公式訪問、地区大会記念ゴルフ大会、地区大会をはじめ、地区内様々な事業にご協力頂き誠にありがとうございました。心より感謝致しております。

さて、今年の干支は、甲辰(きのえたつ)にあたります。「甲」の字源は、亀の甲羅の模様をかたどる象形文字といわれ。甲は十干の最初の文字で、あらゆるものの初めての意味を持ち、従来の惰性を排し、旧体制を破り、協力して大いに新しい創造活動をすることを言い表しています。

「辰」の字源は、はまぐりが脚を出して運動している象形文字と言われている。転じて、陽気に誘われて万物が振動し、草木の形が整って活力が旺盛になっている状態を表しているそうです。また、一説によると、雷雨が降って農作が行われ、植物が根を張りどんどん成長することを意味するとも言われている様です。

2640地区もこの干支にあやかり「思いやりあふれる！明るく！元気なロータリーへ！」みんな仲良く協力し合い、それぞれのクラブから地域社会や国際社会に貢献していきましょう。

そして、1月は、職業奉仕月間です。自分の職業を高潔に、良い仕事をしないと、ロータリーの奉仕を語る資格もなくなると考えております。

今年は、岡本 職業奉仕委員長が、ロータリーのネットワークを活用した新しい取り組みを考えてくれております。乞うご期待して頂ければと思います。

今年も、ロータリーに入っていて良かったわ！とお一人でも多くの仲間のロータリアンのみなさんに感じてもらえます様。「私は、ロータリアンシップに乗っ取り！正々堂々！奉仕と修練に励むことを誓います。」

最後になりましたが、今年、甲辰の年が、みなさまにとりまして、明るく元気で！幸多からん年になります様、ご祈念申し上げますとともに、本年も何卒、よろしく願い申し上げます。

職業奉仕月間に際して

地区職業奉仕委員長 岡本 弥生

みなさま、新しい新年の始まりに際し、皆様にとりまして素晴らしい年となりますよう心よりお祈り申し上げます。さて、1月は職業奉仕月間です。職業奉仕とは何か、社会奉仕との関係性はどうか、議論が分かれたり難しいと感じておられる方も多い分野ではございますが、私は職業奉仕のみに関わらずロータリーの解釈で迷った時は My Rotary で検索し、自分なりの価値観を以って理解するように努めております。



現在 My Rotary に掲載のある職業奉仕関連の一部をこちらに共有させていただきます。

①<https://my-cms.rotary.org/ja/document/vocational-service-presentation>

②<https://my-cms.rotary.org/ja/document/introduction-vocational-service>

RIの示す指針に沿った上で、さまざまな解釈があることには寛容性を重視するロータリーの醍醐味だと思っております。

さて、本年度の地区職業奉仕委員長を仰せつかり、先般、ガバナー事務所より、地区内全クラブ様に「“モットー”募集事業のご案内」をお送りさせていただきました。

こちらにご応募いただくことで、地区内にどのようなロータリアンがおられ、どのようなモットーを以って、また、どのようなお仕事をされているか等を地区のHP等に掲載し、閲覧できるようにすることで ①ロータリアン同士の親睦、理解を深める ②ロータリアンではないの方々に対しロータリー認知の向上につなげることも出来るのではないかと企画いたしました。

ご応募は任意ですが、是非ご参加をご検討いただきたくお願い申し上げます。

RID2640 2023-2024年度 地区内全会員対象 “モットー”募集事業

(本事業は強制的なものではなく、自由応募の事業です。)

InPutイメージ

- ①地区内各クラブの全会員を対象にご自身の下記内容を募集します。

- ・大切にしている理念/モットー/言葉
- ・ロータリーの奉仕活動に活かすことの出来るご自身の職業スキル
- ・ご職業 (必須)
- ・職業分類 (必須: 選択してください)
- ・社名及び会社HP等のURL (掲載可能な方のみ) 会社住所 (掲載可能な方のみ)
- ・所属クラブ (必須)
- ・お名前 (必須)
- ・お写真 (掲載可能な方のみ) など

クラブにお送りした別添フォーマットをご使用ください

【ご注意】

- ①ご提供頂く情報は全て地区HPや対外資料に掲載可能な情報のみご提供ください。
②既に現役を退かれておられる方は、現役時代の内容で掲載可能な情報をご提供ください。(社名及び会社HP掲載の可否については該当企業に掲載許可を得た場合のみご提供ください。)
ロータリーの品位を欠くと判断される内容がある場合にはガバナー判断の下、不掲載となる可能性があります。

ご提出方法はEメールもしくは郵送にて23-24年度RID2640地区職業奉仕委員会までご提出お願い致します。
Email: rid2640shokugyo@gmail.com
住所: 640-8331和歌山市美国町3-34けやきONE301
国際ロータリー第2640地区ガバナー事務所内 職業奉仕委員会宛
担当委員会: RID2640 2023-2024年度 地区職業奉仕委員会

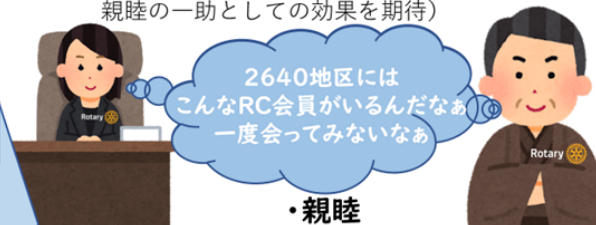


OutPutイメージ

- ①地区内における広報

・HP 等

(地区内の各会員の理念や職業を知ることによって地区内外ロータリークラブ会員同士の親睦の一助としての効果を期待)



- ②地区内各種メディアへ投稿

(和歌山県および大阪府のメディアに対し地元エリアで活躍する企業として紹介) ※メディアに取り上げて頂けるかどうかは未定です



1月は「職業奉仕月間」です

実践しよう 職業奉仕

「ロータリーの目的」は、ロータリーの存在目的とロータリアンの責務について記した哲学的な声明です。職業奉仕は、「目的」の第2項を土台として、ロータリアンは、次のことを奨励し、育むことが求められています。

- ・ 職業上の高い倫理基準
- ・ 役立つ仕事はすべて価値あるものという認識
- ・ 社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を 高潔なものとする

職業奉仕はどのように実践できるでしょうか。

- ・ 例会で、各会員が自分の職業について話し、互いの職業について学び合う
- ・ 地域社会での奉仕プロジェクトで職業スキルを生かす
- ・ 高潔さを重んじて仕事に取り組み、言動を通じて模範 を示すことで倫理的な行動を周囲に促す
- ・ 若者のキャリア目標を支援する
- ・ 専門能力の開発を奨励し、指導する

職業奉仕はロータリーの核心であり、世界中の地域社会で奉仕を行う土台となるものです。

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

高潔性と倫理

ロータリーでは、高潔性と高い倫理を重視しています。その中でロータリアンによって生みだされたのが、「四つのテスト」と「ロータリアンの行動規範」の2つであり、職場や生活のあらゆる場面で倫理的行動を実践するための指針となっています。

ロータリアンの行動規範

「ロータリアンの行動規範」は、すべてのロータリアンが事業や専門職において指針とできる、倫理的行動の枠組みとなるものです。ロータリーの職業奉仕では、地域社会のニーズに取り組み、支援を必要とする人たちが自らの力で生活を立てていけるよう支援するために、職業の知識とスキルを活用することが求められます。

スキルと職業

職業とそのスキルの重要性を認識するロータリーには、多様な職業や経験をもつ会員があり、

地域社会のさまざまな職業、ビジネス、団体とのつながりを生かした活動が実践されています。会員には、職業スキルを奉仕に生かし、自らの職業をクラブで代表するとともに、職場においてもロータリーの理念を実践する責務があります。

行動しよう

職場で高い倫理基準を推進するために事業や専門職務のリーダーであるロータリアンは、職場や地域社会において模範を示し、実践しましょう。

- ①従業員の雇用、研修、指導において、誠意、責任、公平さ、尊重について説明し、その重要性を強調する
- ②仕事仲間による模範的な行動を称え、奨励する
- ③顧客、業者、仕事関係者と接する際は、高い倫理基準を遂行し、思いやりと熟慮をもって行動する
- ④ビジネスや組織において、社会的・環境的に責任ある慣行を推進する

<https://my-cms.rotary.org/ja/document/introduction-vocational-service>

日本ロータリー学友会 全国総会に出席して

地区ロータリー財団委員長 中野 均

11月25日・26日の両日、福島県浜通りの原ノ町で開催されました2023-24年度日本ロータリー学友会全国総会に地区学友委員会 豊岡敬委員長と出席して参りました。今回は、2011年東日本大震災とそれに続く原発事故から12年、力強く立ち上がった福島の今を見つめる機会としてこの場所での開催となりました。

日本ロータリー学友会は、かつての「財団学友」(GSEと国際親善奨学金の参加者)の地区をまたいだ全国的な交流とロータリーへの貢献を目的に2011年に、全国各地の学友会の連合体として設立されました。設立の経緯から日本ロータリー学友会を構成する地区単位のいわゆる学友会は、かつての財団学友中心ですが、現在の広い意味での「学友」の参加を拒むものではありません。今回は、2730地区鹿児島県から米山学友やローターアクトの若い学友の参加もありました。また出席された学友の殆どが国内外のロータリークラブ会員であり、地区の要職に就かれている方もおられました。ビデオメッセージで紹介された女性の学友は、現在、米国でガバナー(地区番号聞き逃しました)をされています。

当地区財団学友小委員会において、元地区財団学友会会長と連携して財団学友会の立ち上げをしなくてはならないと痛感しました。

第一部総会では、1号:2022年度事業報告、2号:2023年度事業計画、3号:次回開催地の議案が上程され全て満場一致で承認されました。第二部震災支援として、学友協力プロジェクトの報告がありました。続いてティータイムコンサートとして、2530地区学友による歓迎演奏がありました。第三部各地区学友会活動報告があり、休憩の後夕食懇親会に続きました。

翌日、福島県浪江町震災遺構浪江町立請戸小学校へ行きました。ここは原発から約6Kmの場所で校舎2階床上10センチまで浸水しました。児童、教職員は的確な判断と、速やかな行動により全員難を逃れました。この時難を逃れた2階音楽室のピアノが何年か後、避難指示解除で運び出され、この日のため浪江町が錆びたピアノ線を張り替えてくれ、同町出身で財団学友のピアニスト吉田昂城氏によるコンサートが東日本大震災・原子力災害伝承館ロビーで他の入館者参加で開催し、地元TV局、新聞社の取材がありました。日本ロータリー学友会として、公共イメージ向上に寄与できたことと思います。以上、簡単ですが2日目の写真と併せて報告させていただきます。



秋田豪雨災害支援金の御礼と報告

7月に記録的大雨で被災した「秋田豪雨災害」に対する支援金について、第2540地区から御礼と報告がありました。

2023年12月7日

国際ロータリー 2023-2024年度 ガバナー 各位

国際ロータリー第2540地区
ガバナー 淡路 徹

秋田豪雨災害支援金の御礼と報告について

拝啓 初冬の候、貴地区におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度の秋田豪雨災害は、記録的大雨により全県25市町村の6割が災害救助法適用となるなど、深刻な被害をもたらしました。一刻も早い復旧を図るため全地区へ災害支援金を要請しましたところ、各地区をはじめ多くの有志のロータリアンの皆様から迅速な善意が寄せられました。

支援金は、最も被害が大きく生活再建支援法の指定となった秋田市へ10月18日に2,300万円、同じく五城目町に1,100万円を贈呈致しました。

さらに、11月17日からは災害救助法指定の12市町村へ順次、各100万円を贈呈しているところであります。11月末日現在の支援金総額は、50,454,258円にのぼりました。改めて心より御礼申し上げます。

残高は、秋田県社会福祉協議会が創設予定の「災害活動支援基金(仮称)」に贈呈する予定です。

いまだ被災者は生活再建も道半ばで、秋田は厳しい冬を迎えようとしております。

皆様の温かいご支援、ご協力に厚く感謝を申し上げ、報告とさせていただきます。

7月の記録的大雨で被災した地域を支援しようと、県内のロータリークラブ(RC)でつくる国際ロータリー第2540地区(淡路徹ガバナー)は18日、秋田市に2300万円、五城目町に1100万円をそれぞれ寄付した。

同RCは県内各地の大雨被害を受け、8月に県内外のRCに支援を依頼。約4700万円が集まった。秋田市と五城目町を除いた1300万円は、両市町以外の大雨被害を受けた13市町村に100万円ずつ寄付する予定。秋田市

記録的大雨 被災地支援
秋田、五城目に計3400万円
県内外RCの寄付贈る



穂積市長に目録を手渡す淡路ガバナー(右)

役所を訪れた淡路ガバナーは「全国8万3千人強のロータリアンから集まった浄財。被災された方々のために役立ててほしい」とあいさつした。目録を受け取った穂積市長は「日常生活を取り戻せるように使わせていただく」と述べた。

五城目町役場でも淡路ガバナーが目録を贈呈。渡辺彦兵衛町長は「被害を受けた町民の生活再建は道半ば。復興に向けて浄財を有効に活用したい」と話した。

(三浦正基、菊地隆秀)

【ガバナー公式訪問】

ガバナー公式訪問は、12月6日、ホストクラブの和泉ロータリーを最後に完了しました。

2023年12月6日(水)

和泉ロータリークラブ

会長 渡辺 隆一

幹事 山下 桂司



野村壮吾ガバナーエレクト国際協議会 壮行会

地区代表幹事 久保 忠生

12月9日、和歌山市のホテルグランヴィアで野村ガバナーエレクトの国際協議会への壮行会が開催されました。当日は谷ガバナーをはじめ、パストガバナー、ガバナー補佐、幹事、次年度のガバナー補佐、和歌山南ロータリークラブの皆様合計32名が参加され、野村ガバナーに国際協議会出発に向けて激励を行いました。



国際協議会とは、ガバナー候補者がガバナーエレクトセミナーに参加し様々な研修を行った上に、最後に世界中のガバナーエレクト全員が一堂に会し、ロータリー教育を受け、運営上の任務について学び、他のガバナーエレクトと共に次年度のロータリープログラムや活動の実施方法を討議・計画する場です。自動車免許にたとえば言えば、これまでの仮免許の段階から、最終検定を受け正式にガバナーの免許を頂ける機会と言うことができます。

今回の国際協議会は、2024年1月7日から11日にアメリカ合衆国フロリダ州オーランドで開催され、野村ガバナーエレクトは、新年早々松の内が明ける前1月6日に出発されます。

国際協議会壮行会では、まず谷ガバナー

が自身で経験してきた体験を披露され、ディズニーランドが近くにあるにも関わらず行くこともかなわず期間中ずっと会場のホテルに缶詰めであったとの話があり、勝野副ガバナーの乾杯の発声に引き続き豊岡次年度研修委員長より激励の言葉をいただき、会食中もパストガバナーの皆様から、経験に基づいて、脅かしたり、すかしたり、注意したりといったことも交えて、臆のお言葉をいただきました。コロナ禍でオンライン開催だったパストガバナーからは、時差と長時間一人でパソコンに向かっていた時の苦勞話もありました。

最後に藤井パストガバナーより「体に気を付けて行ってらっしゃい」とのメッセージと共に花束の贈呈が行われ、緑の法被を着た和歌山南ロータリークラブの仲間にもまれて野村ガバナーエレクトより出発に向けての力強い決意表明が行われました。



【RIニュース】



COP28 (国連気候変動枠組条約第28回締約国会議)で、地域主導の解決策、パートナーシップ、対話を強調するプレゼンテーションとワークショップを実施

第28回国連気候変動枠組条約締約国会議(COP28)で、ロータリーの専門家が、気候変動と健康、貧困、その他の要因と関連する20以上のセッションを主催しました。また、ゴードン・マッキナリー会長は、気候に関連した災害が精神衛生に及ぼす影響について講演しました。

ドバイでの開催となった2週間の会合は、気候問題に取り組む世界最高の意思決定プロセスです。197の国と地域から7万人を超える代表団が集まり、数千の非政府組織や企業なども参加しました。ロータリーは、今回が3回目の出席となり、地域主導の解決策、パートナーシップ、対話の重要性を強調して伝えました。

「今年の世界各地での記録的な気温は、気候変動に対する早急な対策の必要性を浮き彫りにしました」とマッキナリー会長。「また、気候変動がグローバル・メンタルヘルスの分野でも甚大な破壊的被害をもたらしていることも証明されました」マッキナリー会長は、暴力や精神的苦痛の発生率の高さに猛暑がどのように関連しているかを示す研究結果を指摘します。また、気候変動のために若い人びとが感じている不安についても言及します。

持続可能な未来の形成において若い世代が中心的な役割を担うことを認識し、ロータリーは、COP28に参加する22名の青少年ボランティアを支援しました。この支援により、気候変動に関する議論に若い声を反映させ、学習の機会と国際的な経験を若い人たちに提供することができます。

ロータリーが提供した28のセッションでは、ロータリー財団専門家グループのメンバーによるプレゼンテーションが行われました。Nilgiris Westロータリークラブ(インド、タミルナードゥ州)の会員、ミーナクシ・ヴェンカタラマンさんは、生物多様性の損失をもたらす侵入種について話しました。また、South Ukiahロータリークラブ(米国カリフォルニア州)会員のサルバドール・リコさんは、地

域社会が主導する流域保護活動について紹介しました。さらに、『The Renaissance of Smart Energy』の著者で、環境の持続可能性ロータリー行動グループのメンバーであるエリフ・セリン・カリックさんが、人工知能がエネルギー、農業、災害への耐性といった分野にどのような革命をもたらすかについて講演しました。

社会的弱者の支援から、公共部門と民間部門の協力関係の構築まで、ロータリー会員は、環境問題への意欲を高め、行動を促しています。アラブ首長国連邦の会員は、政府と協力して5万本のマングローブの木を植えています。海岸線と海洋生物の保護に役立つマングローブ林の回復は、ロータリーでも力を入れて取り組んでいる活動の一つです。

「世界中の熱帯・亜熱帯地域にあるマングローブの生態系は海岸線に面しており、危機に瀕している」と話すのは、絶滅危惧種のためのロータリー行動グループのリーダーであるクリストファー・プットックさんです。「急速な海面上昇と、沿岸開発の必要性により、これらの生態系はその存在を脅かされつつあります。政府や地元地域社会と協力し、マングローブの回復プロジェクトを支援することは、ロータリーにとってまたとない機会となります」

国際ロータリーは地域社会と協力し、安全な水と衛生設備を整え、貧困から人びとを救済し、持続可能なエネルギー技術を推進することで、長年にわたり環境保護に取り組んできました。ロータリー財団は、世界中のロータリー会員が率いる環境プロジェクトに2,370万米ドル以上を提供してきました。



【RIニュース】



ロータリーを支援し
世界にプレゼントを

ロータリー財団を通じた奉仕とご支援に心より感謝申し上げます。皆さまのような寄付者の方々ののおかげで、世界各地の地域社会を強化するプロジェクトを実施することができます。人びとの生活をより良くするこれらの持続可能なプロジェクトを引き続き支えるために、今一度ご寄付をご検討いただければ幸いです。

ポリオなどの病気から子どもを守り、安全な飲料水をもたらす浄水フィルターを設置し、被災地の家族に家畜を提供し、新生児が健康に成長していくための医療支援を行うことなど、ロータリーへの支援を通じて、世界各地で大きなインパクトをもたらすことができます。



【Riニュース】



会員増強詳細報告

目標達成に向けた計画を立てよう

地区やクラブの2024年目標をもう立てましたか？目標の達成は必ずしもたやすいものではありませんが、計画を立てれば、達成までの道のりをほぼ半分進んだといっても過言ではありません。

会員数を増やすことが目標なら、ロータリーでは毎年1月に入会の問い合わせ数が急増することを思い出してください。これらの入会希望者は、クラブからの連絡を待っています。入会候補者を実際の入会へと導く方法について理解を深めるには、「入会候補者情報プログラム」のコースを利用することをお勧めします。


地区やクラブで入会候補者情報を管理するための手続きを定め、会員増強委員会で作業を分担しましょう。そうすることで、効率的かつ効果的に手続きを進めることができます。これらの入会希望者が一貫して好ましい体験ができるようにすることが重要です。

ロータリーへの入会に関心のある人をご存じの場合、クラブの新会員推薦手続きに従うか、入会フォームへの記入を勧めてください。このフォームを使用すれば、入会候補者がクラブ例会の実施場所の希望を示すことができます。

新会員が入会したら、すぐに活動に参加してもらいましょう。会員関心事アンケートに記入してもらい、新会員がどんな分野や活動に関心をもっているのかを理解することも重要です。

ほかでは味わえないクラブの体験を


最近ロータリーが実施した調査によると、会員にとって一番大切なのはクラブでの充実した体験であることがわかっています。しかし、そのような体験をつくり出すことは複雑な場合もあり、クラブで何がうまく行くかを理解するには時間もかかります。そこで役立つのが、クラブ体験コンシェルジュです。このオンラインのツールをご利用いただくことで、会員の体験向上の方法についてクラブに合ったアドバイスを得ることができます。




CLUB HEALTH CHECK

クラブの健康チェック：

クラブが会員と地域社会にとって大切な存在であり続けるために、定期的にチェックしましょう。




「会員増強詳細報告」は、クラブでの会員増強に役立つ情報、ベストプラクティス、リソースを紹介した、隔月発行のニュースレターです。



奉仕プロジェクトのインパクトを高めよう

ロータリー
財団専門家
グループ
(CADRE)



【地区活動報告】

米山記念奨学会 イヤーエンドパーティ



地区米山学友小委員長 納谷 政志

12月9日、大阪府泉大津市、関空泉大津ワシントンホテルにて、地区米山記念奨学委員会・地区米山学友会合同開催による2023学年度イヤーエンドパーティを行いました。

奨学生、学友(家族含む)、役員委員、カウンセラー、大学担当者、計66名が出席し、盛りだくさんのイベントで親交を深めました。また大学担当者様より感謝の言葉を頂き、嬉しく思うと同時にカウンセラー様、委員の皆様の対応に感謝致します。



2640地区米山学友総会も併せて開催し、会計報告や行事实施報告、実施役員選任を決議しました。

終始、和やかな雰囲気に入れ、奨学生、学友、ロータリアンが、イヤーエンドパーティを通じて絆を確かめ合う場になりました。



【地区活動報告】

地区大会におけるポリオ募金活動

地区ロータリー財団委員長 中野 均
 ポリオプラス小委員長 中野 智一

10月24日世界ポリオデーに伴い、11月11日～12日スターゲートホテル関西エアポートにて開催されました地区大会において、地区ロータリー財団ポリオプラス小委員会が、あと少しとなったポリオ根絶に向けて募金活動をしました。

当日は、地区財団関係者以外に関西国際空港ロータリークラブの皆様、ロータリー財団学友そして初芝立命館高校インターアクターの協力を得て、来場されたロータリアンに呼び掛けを致しました。また12日には、インターアクターが本会議場内にのぼり旗・募金箱を持って回ってくれ、出席されている多くのロータリアンからご寄付をいただきました。

また、アフガニスタンとパキスタンで4人ポリオ発症者が出て計11名となりました。RI財団として2026年根絶に向け取り組んでいます。各地区でポリオイベントの実施も言われていますので、当地区として次の取り組みを考えたいと思います。

結果として、合計137,512円のご寄付をいただき12月に送金致しました。



世界ポリオデー
 10月24日



【地区活動報告】

ローターアクトクラブ第3エリア代表者会議



地区ローターアクト委員長 高橋 佳寛

2023年12月10日、日曜日、サンスクエア堺 B棟地下1階 第5階会議室におきまして、2023-24年度 ローターアクト第3エリア会議が開催されました。

谷ガバナーを始め、野村ガバナーエレクトも参加して頂き、そして各地区のローターアクト地区代表、幹事が参加し総勢40名での会議となりました。

協議事項は「ローターアクトクラブの地位向上について」RI理事会による方針変更によってローターアクトを取り巻く現状が劇的に変化している事から、各地区の対応状況及びそれに伴う効果・課題点を話し合いました。

審議事項では「ローターアクトの『自立』の定義について」近年、ローターアクトはロータリーと肩を並べる立場となっており、ロータリアンからも「自立」の言葉をよく聞きます。ですが我々からすれば何を持って「自立」なのかを考える日々で、人によって「自立」の定義が異なり、困惑している地区



もあるでしょう。ある地区は予算を削られる、もしくは予算をいただけない、通帳もない地区もあります。そこで全国でローターアクトの「自立」を定義し、ロータリーに提案するのはいかがでしょうか。そうすることで自分たちの目標にもなり、ロータリーからもローターアクトの「自立」とは何かを明確することができ、有意義な活動をしてきたい。という説明がありこの二案が主に話し合われました。多方面からも様々意見が飛び交い今後のロータリーとローターアクトの付き合い方としての第一歩が進んだ様な大変貴重な会議となりました。



ローターアクト



若いグローバルリーダーのネットワーク

ローターアクトクラブは、18歳以上の人びとが集まって、地域社会のリーダーと意見交換したり、リーダーシップと専門的なスキルを育みながら、楽しく奉仕活動を行います。

ロータリーとローターアクトの会員は、世界各地で奉仕を通じて共に行動しています。大都市から僻村まで、ローターアクトはさまざまな地域社会で変化をもたらしています。

【地区活動報告】

グローバル補助金 奨学生地区面接

地区ロータリー財団委員長 中野 均

グローバル補助金奨学生応募受付期間終了を迎えようとしていた11月下旬。クラブより委員長に照会があり、内容を聞き取り、至急関係書類をクラブへ提出し、クラブ面接を実施して、今後お世話出来るか判断していただくよう回答。その後、地区委員会に関係書類が送付されてきました。

関係書類は、谷ガバナー・野村エレクト・地区補助金小委員会委員に送付し、12月16日(土)午前10時より谷ガバナー・野村エレクト同席で地区面接を実施しました。

種々の質問に対し明確に答えてくれたこともあり、面接終了後、協議した結果、総合的に判断し、地区として「合格」通知を出すこととしました。但し最終的に判断するのは、「RI財団である」ことを伝えました。

委員会として、大学院のある留学先国の地区、そして、お世話クラブを探しサポートして行きます。



ロータリー財団 グローバル補助金

グローバル補助金は、ロータリーの重点分野に該当し、持続可能かつ測定可能な成果をもたらす大規模な国際的活動を支援します。クラブと地区は、グローバル補助金を通じて地域社会のニーズに対応する活動を行うことで、グローバルなパートナーシップを強化できます。

グローバル補助金プロジェクトの立案に関する詳細は、「[グローバル補助金ガイド](#)」をご覧ください。この資料では、補助金の申請、実施、進捗と最終報告について説明されています。

グローバル補助金による活動の種類

- 人道的プロジェクト
- 奨学金: 大学院レベルの留学
- 職業研修チーム (VTT): 専門職業に関する研修を提供するチームや、研修を受けるチームを海外に派遣



グローバル補助金 奨学金

グローバル補助金は、世界で求められている人道的ニーズや課題を反映したロータリーの重点分野のいずれかに関連し、長期的に大きな成果が期待できる、大規模で国際的な活動を支えるものです。グローバル補助金における奨学金は、重点分野の1つあるいは複数に関連する研究のための、大学院または同等の研究機関での1~4年間の留学を支援するために提供されます。



ロータリー平和フェローシップ

ロータリー平和フェローシップは、平和および紛争解決の分野におけるリーダーを育成・支援するための奨学金プログラムです。世界から選ばれる最高130名のフェローは世界の著名な大学に設置された7つの「ロータリー平和センター」のいずれかで、修士課程または専門能力開発修了証プログラムに参加します。

【クラブ活動報告】

子ども向けの職業体験イベント「はぐくみフェスタ」

田辺ロータリークラブ

11月5日、田辺市新庄町のビッグ・ユーで、子どもたちに仕事の面白さを感じてもらおうと子ども向けの職業体験イベント「はぐくみフェスタ」を開催しました。子どもたちは、パティシエや家具職人、自動車整備士、新聞記者など15種類のブースが集合。約300人が憧れの仕事を体験した。

パティシエのブースでは、コーンフレークやブラウニー、バナナ、ホイップクリームなどを使ってミニパフェを作った。ブラウニーやバナナは大きめのサイズで用意されており、細かく切ったり、大胆にブロックで投入したりと個性が表れた。

白浜第一小学校3年の中本遥君は「スライスしたバナナがパフェの上できれいに見えるように並べた。料理が好きで、ホットケーキも自分で作れる。将来は料理人になりたい」と自分で作ったパフェを頼張った。

家具職人のブースでは金づちを使って小さな椅子を作った。田辺東部小1年の森本雪さんは「あまり知らない仕事だったけど、やってみると面白かった。ネジがきちんと締まると気持ちいい。金づちでたたくのは硬くて難しかった。将来は美容師になりたい」と手作りの椅子を大事に抱えた。



各ブースを写真撮影して、ミニ新聞を制作。取材したブースに「掲載紙」を配達した。

田辺ロータリークラブ青少年奉仕委員会の真鍋志麻委員長は「子どもがいろいろな仕事があることを知り、興味を持つきっかけになったならうれしい」と話した。

体験すると会場内の店で使える「給料チケット(500円分)」がもらえ、子どもたちはもらった「給料」で、射的やヨーヨー釣りを楽しんだ。

会場では里親支援センター「ほっと」(田辺市城山台)が、里親相談ブースを開設。親子連れの来場者に里親制度をアピールした。

【紀伊民報掲載記事】



15種のお仕事

おしごと体験イベント

対象: 年長・小中学生

2023年 10:00~15:00
11月5日(日)

和歌山県立情報センター Big・U

みつけよう子供の未来は

※予約 お仕事体験イベント

申し込み/先着300名 **締切 10月31日(火)**
定員/各ブース20名

期間/10:20・11:00・11:40・13:00・13:40
※予約・申込は2週間前まで受付です。予約完了には参加費を支払っていただきます
※以上詳細あり

- 海上保安官・・・VRゴーグルで警備訓練の体験体験!
- 自動車整備士・・・ゴム製履きを体験、射的にも挑戦!
- 警察官・・・模擬検閲、パトカー・自パに乗りこみよう!
- 消防士・・・消防水車や消防団の消防車に乗ってみよう!
- 看護師・・・模擬検診を受けてみよう!
- 新聞記者・・・新聞紙を巻いてカラダの中の腸を覗いてみよう!
- パティシエ・・・パフェを巻いてみよう!
- 家具職人・・・金づちを使って椅子を作ろう!
- 美容師・・・メイクを使ってヘアアレンジやインナービューに挑戦!
- 消防士・・・メカニカル訓練!
- 新聞記者・・・新聞紙を巻いてみよう!
- 消防士・・・消防水車や消防団の消防車に乗ってみよう!
- パティシエ・・・パフェを作ってみよう!
- 花嫁・・・ミニブーケを作ってみよう!

お問い合わせ: 田辺ロータリークラブ TEL: 0739-24-2002

■主催: 田辺ロータリークラブ ■協力: 各参加団体・企業・里親支援センターほっと

自動車整備士のブースでは、実際の車を使って修理を体験。ヘッドライトの電球やガソリンを燃焼させるために着火の役割を担うスパークプラグを交換した。

紀伊民報による新聞記者のブースでは、子ども記者が



【クラブ活動報告】

令和5年度“ふるさと河内長野”作文・川柳コンクール

河内長野ロータリークラブ
会長 井戸 清明

2023年11月25日(土)社会福祉法人 長野社会福祉事業財団 スリーハートの丘において、「ふるさと河内長野」作文・川柳コンクール」発表会ならびに表彰式を開催しました。このコンクールは平成22年度(2010年度)から毎年開催している事業ですが、このように一堂に会しての発表会・表彰式を執り行うことは実に4年ぶりのこととなりました。新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた数年間は受賞児童生徒の各学校を訪問し、個々に表彰するかたちで続けてまいりました。

さて、本コンクールは、河内長野市が取り組んでいる「ふるさと学」の一環として、子どもたちが河内長野の自然や文化遺産に関心を持ち、より豊かな感性を育む一助になることを目的にした青少年奉仕事業です。

令和5年度は、市内小学校全13校の小学5,6年生1,404名から川柳を、市内中学校全7校の中学1年生669名から作文をご応募頂きました。作文・川柳ともにどの作品も甲乙つけがたく選考には苦慮いたしました。小学5,6年生から六作品、中学1年生から四作品をそれぞれ最優秀賞、ロータリーガバナー賞、ロータリー会長賞、ロータリー特別賞に選ばせて頂きました。ロータリーガバナー賞は今年度新たに設けた賞で、谷ガバナーにご臨席賜り表彰いただきましたことを光栄に思います。

日常とは異なる雰囲気の中で、子どもたちは落ち着いてしっかり発表していました。グローバル社会を生きていかななくてはならない子どもたちにとって、「ふるさと学」の重要性は今後ますます高まっていくでしょう。ふるさとの「河内長野」を素晴らしいまちに導くよう成長してほしいと願っています。



【クラブ活動報告】

世界ポリオデーに伴う募金活動

関西国際空港ロータリークラブ
会長 宮内 良平

去る11月12日(日)午前9時～12時関西国際空港2階コンコースにおいて、初芝立命館高校インターアクター3名と共に地区ロータリー財団ポリオプラス小委員会の協力を得て、ポリオ募金活動を行いました。

コロナ感染症第5類に移行されてから、関空を利用する国内外の方が多くあり、募金を呼び掛けたところ、短時間で



はありましたが、外国のコイン6枚を含め6,716円の募金をいただきました。また募金に至りませんでした。のぼり旗を見て声を掛けてくれた方もおられ、活動状況の公共イメージに繋がったと感じました。

今回は、空港を管理しています関西エアポート(株)様のご理解を得て実施出来たものであり厚くお礼申し上げます。

**ポリオは根絶できる。
みんなの力があれば。**



世界ポリオデー
10月24日



ポリオ根絶に向けて世界が一つに

世界ポリオデーは、ロータリー会員、公衆衛生分野のリーダー、ポリオのない世界を願うすべての人びとが力を合わせ、ポリオ根絶活動の進展を祝うとともに、ポリオを永久になくすために行動を起こす機会です。

【クラブ活動報告】

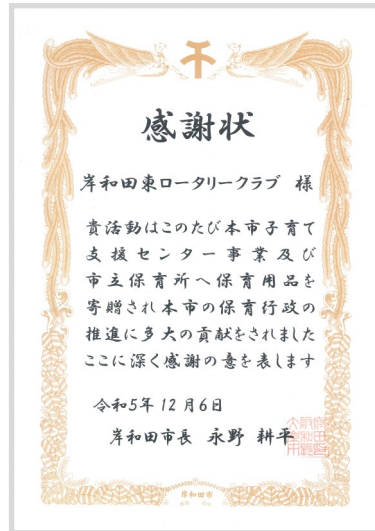
岸和田市子育て支援

岸和田東ロータリークラブ

今年度当クラブでは、地区ロータリー財団の補助金制度を活用して岸和田市の未来を担う子どもたちが健やかにのびのびと育ち、また子育て家庭が安心して暮らせるために岸和田市子育て支援センターと岸和田市内保育園に遊具や三輪車、絵本などの物品を寄贈させていただきました。



2023年12月6日水曜日に岸和田市役所にて贈呈式が行われ、永野耕平岸和田市長から当クラブに感謝状を授与していただきました。寄贈した遊具で遊ぶ子どもたちの眼差しがキラキラと輝き、子ども同士の交流の機会を増やすことで、子ども自身の健やかな成長へ貢献と奉仕活動を行うことができました。



【クラブ活動報告】

憩いの城にベンチ贈る 創立65周年記念事業

和歌山東ロータリークラブ

和歌山東ロータリークラブ(会長 佐藤義記)は、創立65周年記念事業の一環で和歌山城公園(和歌山市)にベンチ5基を寄贈した。24日、二の丸広場で目録と感謝状の贈呈式があり、同RCと市の関係者が設置を喜び合った。



同RCは来年2月で創立65周年を迎える。以前も和歌山城公園動物園に記念撮影用の顔出しパネルを寄贈したことがあり、今回も市のシンボルである城を訪れる市民や観光客に役立つものをと、ベンチの寄贈を決定。ベンチは樹脂製の抗菌仕様となっており、二の丸広場に4基、天守閣前広場に1基を設置した。

贈呈式では、佐藤会長が尾花正啓市長に目録を手渡し、尾花市長は佐藤会長に感謝状を手渡した。

佐藤会長は「今回のベンチが市民や観光客の一助になれば幸い。末永く愛用いただけたらと思う」と話した。

尾花市長は、インバウンドの回復や、和歌山城が来年開催の全国「みどりの愛護」のつどいの会場となることにふれ、「大勢の人に和歌山城に親しんでもらいたい。ベンチを通じて、さらに憩いの場になってほしい」と期待した。

【わかやま新報 11月26日[社会]掲載記事】



【クラブ活動報告】

災害時連携で社会福祉協議会と提携

海南東ロータリークラブ

海南東ロータリークラブは、海南省社会福祉協議会と災害時の協力体制に関する協定を締結しました。

協定内容は地震などの災害発生時に同市との協定に基づき社会福祉協議会が設置する運営する災害ボランティアセンターにおいて、支援活動に対し、円滑な協力体制を築くことを目的に海南東RCが主に人員や資機材などの提供についての協力を努めるというもの。期間は3月末までで1年ごとに更新される。



【わかやま新報 掲載記事】

災害時連携で協定
海南省社協と海南東RC

海南市社会福祉協議会（伊藤明雄会長）と海南東ロータリークラブ（RC）は、災害時の協力体制に関する協定を締結した。協定内容は、地震などの災害発生時に同市との協定に基づき同協議会が設置・運営する、市災害ボランティアセンターが設置された場合などにおいて、支援活動に対し円滑な協力体制を築くことを目的に、同RCが主に人員や資機材などの提供に努めるというもの。同協議会が災害時における各種協定締結を行うのは今回で8件目。期間は来年3月31日まで、1年ごとに更新される。


岸友子会長（左）はこのほど、「災害時における協力体制に関する協定」を締結した。協定内容は、地震などの災害発生時に同市との協定に基づき同協議会が設置・運営する、市災害ボランティアセンターが設置された場合などにおいて、支援活動に対し円滑な協力体制を築くことを目的に、同RCが主に人員や資機材などの提供に努めるというもの。同協議会が災害時における各種協定締結を行うのは今回で8件目。期間は来年3月31日まで、1年ごとに更新される。

協定書にサインした岸会長（左）と伊藤会長（同協議会提供）

海南省は、昨年6月に線状降水帯が発生し、和歌山県北部を中心に降った記録的な大雨で、県内で最も多い1,200棟以上の住宅が水につかるなどの被害を出しました。会員企業でも被災したところもあるなど、メンバーが災害ボランティアに参加したり、お見舞金、支援金の寄付を行いました。また、友好クラブ（宮崎中央RC）からも支援金を戴きました。こうしたことから、今後、災害時の備えとして、市災害ボランティアセンターの協定を締結する運びとなりました。



新会員の紹介

	クラブ名	貝塚コスモスロータリークラブ		クラブ名	堺ロータリークラブ
	氏名	くまの まさき 熊野 雅樹		氏名	たなべ しげき 田邊 樹希
	職業分類	税理士		職業分類	建物総合管理
	生年月日	1982年9月8日		生年月日	1984年2月13日
	入会年月日	2023年11月1日		入会年月日	2023年11月2日
	クラブ名	堺清陵ロータリークラブ		クラブ名	田辺ロータリークラブ
	氏名	たかこ たくや 高子 卓也		氏名	かまだ けいすけ 蒲田 佳亮
	職業分類	電気工事業		職業分類	鋼構造物工事業
	生年月日	1956年9月27日		生年月日	1986年12月23日
	入会年月日	2023年11月2日		入会年月日	2023年11月2日

奉仕と友情の輪を広げよう

ロータリークラブへの入会は、職業人や市民リーダーの世界的ネットワークの一員となること。ロータリーの会員は、クラブの枠を超えて海外の会員と交流したり、リソースを寄せあって国際奉仕活動も行っています。

ロータリークラブの魅力は、職業やビジネスで活躍する会員と出会い、いっしょにリーダーシップを発揮しながら、地元のために活動できることです。例会で情報を学んだり、アイデアを持ち寄って奉仕プロジェクトを計画したり、楽しく活動する中で生涯にわたる友情が育まれるでしょう。以下をはじめ、さまざまな方法でクラブに積極的に参加してみましょ。

言ト 幸反

故人の功績を称え 謹んでお悔やみ申し上げます

羽曳野ロータリークラブ



ふくだ みのり
福田 憲美 様

2023年11月1日 逝去

在籍期間 46年9カ月
職業分類 プラスチックフィルム
表彰
ポールハリスフェロー2回
メジャードナー
第10回米山功労者

高師浜ロータリークラブ



じゅうたい かつとし
十代 勝利 様

2023年11月23日 逝去

在籍期間 16年8カ月
職業分類 化学プラント工事
表彰
マルチプル①
第1回米山功労者



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライト よねやま

vol. 285

2023年12月13日
発行

1. 創立40周年！台湾米山学友会が記念式典開催

現在、国内外で43の米山学友会が活動していますが、最初の学友会として1983年から活動を開始した台湾米山学友会。そして今年、同学友会は創立40周年を迎え、その記念式典が11月25日、台北市内で開催されました。会場には台湾在住の米山学友や、同学友会が支援する日本人奨学生のほか、日本からも多くの参加者が現地に集結。参加者は111人となりました。

当会からは、若林紀男理事長、滝澤功治副理事長、駒井英基常務理事が出席。そのほか、韓国学友会の全炳台会長（1980-83、91/仙台北RC）、スリランカ学友会のダシルワ プブドゥ会長（2007-09/室蘭北RC）や、台湾学友会の歴代理事長らも駆けつけ、節目の40周年を祝いま



した。

林志昇^{リン ショウ}理事長（1992-94/津RC）は、「これまで支えていただいたロータリー会員と米山奨学会に改めて御礼申し上げます」と感謝の言葉を述べました。活動・会計報告を行った後、同学友会が独自支援している日本人奨学生5人が流ちょうな中国語で自己紹介を行い、温かい拍手が送られました。なお、同学友会が2009年から日本人若手研究者奨学金として支援してきた奨学生は累計53人となり、今回の式典にも元奨学生6人が出席しました。

台湾のみならず、韓国やスリランカからも学友が集った会場では、これまでの台湾学友会の歩みを振り返るとともに、感謝の言葉で溢れました。

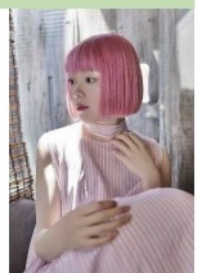


2. 来年の年賀状は学友がデザイン

当会では、評議員、理事、監事、専門委員、地区米山奨学委員長、奨学生、日本在住の学友などへ毎年年賀状を送っています。来年の年賀状は、アーティストとして活躍する米山学友、ロウギョウネイさん（2018-19/東京町田RC/東京麴町スターロータリー衛星クラブ創立会員）によるデザイン。お手元に年賀状が届いた方は、じっくりとご覧ください。

<ロウギョウネイさんからメッセージ>

この作品のタイトルは「抱龍」です。来年の干支である龍は、幸運の象徴。2024年は、皆さんそれぞれが多幸を胸に抱くことができるよう願いを込めて、龍を抱く姿を描きました。一人でも多くの方が、たくさんの幸福をその胸に抱くことができますように。



HAPPY NEW YEAR

デザイン：ロウギョウネイさん（2018-19/東京町田RC）

ロータリー米山記念奨学会は、日本のロータリー会員によって支えられている事業です。2023学年度は日本全国で900人、これまでに世界131の国・地域から23,509人を支援しています。旧年中のご厚意に感謝いたしますとともに、皆様にとって幸多き新年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

2024年 元旦
理事長 若林 紀男
事務局長 一岡

Rotary 公益財団法人
ロータリー米山記念奨学会
ロータリー日本国支部東京町田地区事務所
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 品川芝公園ビル3層

3. 次期地区米山記念奨学委員長セミナー開催報告

2024-25 年度地区米山記念奨学委員長を対象とする第 1 回セミナーを 12 月 4 日、都内会場で開催しました。

午前の部は、若林紀男理事長の挨拶、井原實常務理事の講話から始まり、滝澤功治副理事長から危機管理に関してご説明いただいた後、事務局から学務関連について説明を行いました。

午後の部では、事務局から寄付、広報、学友会について説明。続いて第 2660 地区（大阪府）の事例発表として、辻本啓之次期委員長より寄付増進の取り組みについてご紹介いただきました。同じく事例発表として、第 2650 地区（福井・奈良・滋賀県・京都府）の片山隆永委員長から、危機管理に関する対応事例について発表いた



きました。その後、4 グループに分かれて「寄付増進について」「奨学生選考と育成について」「学友・学友会について」「危機管理について」などをテーマにディスカッションと各グループからの報告が行われ、質疑応答を経て、神野重行常務理事の講評で締めくくられました。

4. 寄付金速報 — 12 月の送金はお早めに —

前年同期比

+ 4.9%

普 + 0.3% 特 + 7.0%

11 月までの寄付金は、前年同期と比べて 4.9% 増（普通寄付金:0.3%増、特別寄付金:7.0%増）、約 3,480 万円の増加となりました。今月は特別寄付金に加え、普通寄付金

も前年度を上回るご寄付をいただきました。常日頃からご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。12 月 29 日（金）までに当会口座に着金した特別寄付金については、確定申告用領収証を来年 1 月末日までに各クラブ宛に発送します。確定申告をご予定されている方は、お早目にご送金くださいますようお願いいたします。

5. 韓国米山学友会が総会開催

11 月 18 日、ソウル市内のホテルにて、韓国米山学友会総会が開催され、国内外から集まった米山学友とロータリー会員ら 73 人が参加しました。当会からは若林紀男理事長、滝澤功治副理事長、柚木裕子事務局長が出席しました。



全炳台会長が開会挨拶を行い、参加者への感謝を述べた後、若林理事長から祝辞が送られました。その後、日本人奨学生への奨学金授与式が行われ、今年度の 9 人の奨学生のうち出席した 4 人が受け取りました。同学友会は独自で現

地日本人留学生を支援しており、累計の奨学生数は 42 人となりました。

また、今年度をもって、2014 年から 10 年にわたり同学友会の会長を務めた全炳台さんが退任し、2024 年 1 月 1 日

から新たに朴在泳さん（^{パクジェヨン}1995-97/仙台泉 RC）が 6 代目の会長に就任することが決定。就任に際し、「学友会の発展のために努力し、韓国と日本の懸け橋となり、世界各国の学友会と交流を通じて米山の精神を受け継いでいきます」と、今後の学友会活動への意気込みを語りました。

6. 食と文化の奉仕活動 第2750地区米山学友会

11月11日、東京都市大学等々力高等学校にて国際交流イベント「米山クロスカルチャー」が開催されました。この取り組みは、今年で9回目の開催で、東京クロスシティRCが主催しており、第2750地区米山学友会と同地区米山記念奨学委員会が後援しています。

同校の高校生231人に対し、現役奨学生・学友やローターアクターなど51人が講師役を務め、母国紹介や留学経験、趣味についての話題を日本語と英語、あるいは各自の母国語を交えて交流。生徒らは英語でプレゼンテーションを行うなど、お互いが外国語を用いた異文化交流を行いました。

また翌週18日には「ひとり親支援フードドライブ」を開催。6人の学友と9人のローターア



クター、同地区の粕谷啓之米山記念奨学委員長らが参加しました。東京オーキッド世田谷南RAC、東京クロスシティRCと連携し、世田谷区内在住で、子ども食堂の利用経験がないひとり親の方々100世帯分の食材を集め、世田谷区社会福祉協議会に寄付しました。寄付されたものには、ローターアクターの相楽侑加さんのご実家の福島産コシヒカリや、学友提案のレシピ用食材、韓国のお菓子など、さまざまな食材が集まったそうです。また、食材寄付に加え、同学友会が掲げる3つのテーマである「震災や災害情報支援」「食を通じた国際交流」「高齢者の社会参加」に沿って、東京オーキッド世田谷南RACが地震発生時の防災ガイドラインの提供、第2750地区学友会が海外食材を使ったレシピと文化紹介と、デイサービスでの子ども向けプレゼントの製作を行いました。

◆ベトナム南米山学友会 創立記念式典のご案内◆

海外10番目の学友会として設立されたベトナム南学友会の
創立記念式典が開催されます

2024年3月10日(日) 17:00~21:00
THANH THUY レストランにて開催(ホーチミン市内)
問合せ先: vietnam.yoneyama@gmail.com

詳細はQRコードから



申告用領収書は来年1月にお送りします

ロータリー米山記念奨学会へのご寄付は税制優遇を受けることができ、「税額控除」か「所得控除」いずれか有利な方式を選択できます。今年1~12月に寄付をした方には、来年1月末までに申告用領収書をクラブ経由でお送りします。12月29日(金) 当会着金分までが対象です。

米山記念奨学会事務局は、12月28日(木)~1月8日(月)の間休業させていただきます。来年は1月9日(火)より通常業務となります。



Rotary
Region 1, 2 & 3

コーディネーター
NEWS

2024年1月号 No.1

発行：Region 1, 2 & 3
 ローターコーディネーター
 ローター公共イメージコーディネーター
 ローター財団地域コーディネーター

第2地域 コーディネーター補佐

若林 英博 (東京麴町RC)

柔軟で愛に満ちたクラブ運営をしましょう

ロータリークラブは「正会員」と「名誉会員」の2種類の会員種類をもつことができます。



正会員の必須事項は1.例会に出席すること 2.会費を納めること 3.ロータリーの雑誌を購読することですが、会費の中にはRI人頭分担金、地区賦課金、例会費、事務局経費、場合によっては地区大会人頭分担金などが含まれます。

現在RIでは、クラブが多様な会員種類を作っても構わないことになっています。第2580地区のクラブでは、様々な会員種が出ていますのでご紹介いたします。

○シニア会員…ご高齢の方の退会防止につながります。あるクラブでは、“年齢84歳以上、ロータリー歴20年以上、クラブ理事会でシニア会員になれるかどうかの可否を判断する”と基準を設けています。例会には月1回まで出席は無料、あとはメイクアップ扱い(ビジター費をいただく)にします。会費は年10万円にしています。この制度は会員が仕事をリタイアして満額の会費負担が厳しい、ご高齢になられて体力的に厳しく家族の反対がある、そろそろロータリーを引退かという方を想定しています。最後までロータリアンでいたい、棺桶にバッジを付けて入りたいなど、心の底からロータリーが大好きな方に手を差し伸べる仕組みです。但し余裕のある資産家の方には、申し訳ないですが、84歳以上になられても一般の正会員のままでいていただくというクラブの規定があります。理由はクラブの運営費が不足するからです。

○家族会員…正会員のご家族に入会してもらう仕組みです。例えばご主人がロータリアンで、ご子息が他団体に入会しているということはよくありますが、家族会員制度を利用して早くからロータリーに入会いただくとする制度です。会費は正会員の半額とし、世帯で合計1.5倍の会費を支払います。例会にお二人揃って無条件参加可能としているクラブと、例会参加はお一人ずつなど、ある程度の出席制限を設けているクラブがあります。お二人揃って全ての例会に参加されると採算が合わなくなる可能性があるからです。

○WEB会員…コロナ禍でズームなどを使った、対面

とバーチャルのハイブリッド例会が可能となりました。WEB会員は、例会にバーチャル参加することが基本となります。食事を召し上がらないので会費を低額に設定することができます。例会に出席した場合にはビジター費をいただきます。家族会や親睦旅行には対面で参加します。お仕事の関係で昼の例会に出にくい方、遠方の方、若くてまだ満額の会費負担が厳しい方に対して有効な制度です。

会員制度ではありませんが、衛星クラブの紹介をします。すでに全国的に衛星クラブが多くなってきました。衛星クラブの創設には8名以上の会員候補者が必要です。会員が20名以上になるとロータリークラブに変更することも可能です。衛星クラブの会員は、スポンサークラブの会員として会員数に加算されます。例会数や会費は衛星クラブが独自に決めますが、RI人頭分担金などは支払わなくてはいけません。現在年間6万円の会費としている衛星クラブが当地区では多いようです。

なお、これらの会員種類は全て各クラブの理事会で詳細を決めていただきます。どうぞクラブの活性化に役立ててください。皆様の周りで、新しい会員種類を設けたクラブや検討中のクラブがあれば、ぜひ詳細をご教授ください。機会があれば、全国のクラブへ情報共有したく思います。



入力フォーム <https://forms.gle/1hneFbkGGzPyJ7ay8>

第2地域 公共イメージコーディネーター

高良 明(川崎西RC)

ポリオ根絶ショートストーリー

1. 昔々、世界で、ポリオという病気で困っている子供たちがたくさんいました。
2. しかし、世界中の誰も助けることができませんでした。多額のワクチンのお金が必要だったのです。
3. それを知ったロータリーは、「奉仕の理念」のもとに手を差し伸べることにしました。
4. その結果、人道的奉仕を志すロータリーの仲間たちによって多額の寄付が集まり、とうとうこの世からポリオをなくすまで「あと少し」のところまでできました。



次ページへ

5. ポリオを根絶し、世界の子供たちが笑顔で暮らす日が間もなく訪れようとしています。

一人ひとりのエネルギーを結集すれば偉大な力が生じます。そのエネルギーの元(源泉)は一体何でしょうか。フィロソフィーや、理念・目的といった人生・世界観に基づいた「考え方」であろうと思います。行動しなければ確かに何も生まれませんが、その行動を促す原動力となるものは、その「考え方」にあると思います。ロータリーは崇高な「超我の奉仕」の標語(フィロソフィー)を根底に、「奉仕の理念」を具体的に実践行動して形に現わさんとする職業人の集まりです。

ポリオ根絶の国際プロジェクトの成果も、「奉仕の理念」が具体的な実践行動として現れた結果です。「The Ideal of Service」=「Take Action」でなければなりません。これはコインの表裏の関係と同じであります。そこにロータリーたる真骨頂があると思います。

また、ロータリーは「何をするか(What)」を考えることはもとより大事なことでありますが、ロータリーは「何のためにそれをするか(Why)」を常に問いかけて、ロータリーの目的、そしてロータリーの使命を果たしビジョンを実現していかなければなりません。異なる職業人の集まりであるロータリーにとっての魅力は、何といってもDEIよろしく異業種の仲間との友情にあります。その根底に流れる「奉仕の理念」を中心としたロータリーの価値観が、個々のロータリアンの心に灯をともし、これがロータリークラブの存続、あるいは社会の発展、世界の平和へと広がり、これらの紐帯となっていることだと思っております。ロータリーの哲学を学び、これを仕事で、クラブで、社会で活用し行動してこそロータリーの存在価値・意義があり、そこにロータリーの魅力を生み出す価値があると考えます。

このように真のロータリーの魅力が一般社会に伝えられれば、公共イメージの向上につながり、ロータリーの更なる発展向上の推進力になるものと信じます。世界中を「奉仕の理念」が当たり前の世の中にしたいものです。

第2地域 R財団地域コーディネーター補佐

大谷 新一郎 (相模原南RC)

第2地域ロータリー財団コーディネーター補佐を前任者田中賢三氏より引き継ぎ拝命しました大谷新一郎(2780地区・相模原南RC)です。伊藤RRFCの補佐として与えられた職務を粛々と務めてまいり所存です。2023年11月19日に行われましたロータリー財団地域セミ



ナーにおきまして、令和4年度に公益財団法人ロータリー日本財団に寄せられた寄付額は2,210,263千円と最高額を達成できた旨の報告がありました。皆様の財団に対するご理解とご協力に心から敬意を表する次第です。このように寄付に対する考えが次第に高まってきたことには大いに喜ばしいことですが、「寄付の文化」はまだ日本において理解が希薄ではないかと思っております。世界の現状に目を向けてみますと、「世界人助け指数」という評価の中で日本は2019-20年度では118位(119か国中)と下から2番目となっており、1位アメリカ・2位ミャンマー・3位ニュージーランドとなっております。

アメリカは2020年にアマゾン創業者(CEO)ジェフ・ベゾス氏が約100億ドルの寄付を行っておりますので当然1位でありましょうが、ミャンマーが過去3年1位であったことは子どものころから何らかの形で寄付という行為が日常生活に浸透していることがうかがえます。

では我が国において昔から全く寄付行為が無かったのかということそうではありません。奈良時代には仏教僧が民間から奉加(ほうが)と呼ばれる寄付を集める活動がありましたし、江戸時代には商人たちが寄付を出し合って橋を建設したり子どものために寺子屋を開いたり慈善活動や後進育成に財産・時間を提供する文化がありました。

ところが明治に入り国の政策で地方自治体が中央集権体制となり「福祉をはじめとする公共サービスは行政がやるべきもの」という意識が植え付けられた結果、寄付行為や人助けの精神が乏しくなりました。しかし、近年我が国も次第に寄付に対する考え、理解が向上してきたように思えます。日本は自然災害が比較的多い所で過去において大きな震災等がありました。1923年の関東大震災そして1995年の阪神淡路大震災、まだ記憶に新しい2011年の東日本大震災とたて続きに見舞われました。どの時も日本はもとより世界中から大きな支援をいただき、国内では人助けの理念のもとボランティア活動が活発に行われるようになり、災害にあった人たちへ個人が個人で出来る範囲の支援が顕著になってまいりました。

近年の我が国の寄付額を見ますと2010年(4900億)⇒2020年(1兆2200億)となり、徐々ではありますが「良いことをしよう」という考えが進んできたのではないかと思います。その「寄付の文化の向上」をロータリークラブが率先して進め、国民の皆様に啓蒙していくのも大きな活動のひとつだと思います。1917年にロータリー財団を創設したアーチ・クラフの「世界でよいことをしよう」を実行し、世界平和を目指していきたいと思っております。

第2640地区 会員数報告(2023年11月)

クラブ名	会員数				入会			退会			クラブ名	会員数				入会			退会		
	23.7.1	内女性	23.11月末	内女性	11月	内女性	累計	11月	内女性	累計		23.7.1	内女性	23.11月末	内女性	11月	内女性	累計	11月	内女性	累計
串本	5	1	5	1	0	0	0	0	0	0	松原	11	0	11	0	0	0	0	0	0	0
那智勝浦	9	0	9	0	0	0	0	0	0	0	松原中	23	3	23	3	0	0	0	0	0	0
新宮	45	2	48	2	0	0	3	0	0	0	美原	7	1	7	1	0	0	0	0	0	0
白浜	10	1	10	1	0	0	0	0	0	0	大阪狭山	5	0	4	0	0	0	0	1	0	1
田辺	86	4	87	4	1	0	1	0	0	0	太子	16	1	15	1	0	0	0	0	0	1
田辺東	36	3	35	2	0	0	1	0	0	2	富田林	32	0	32	0	0	0	0	0	0	0
田辺はまゆう	28	6	29	6	0	0	3	0	0	2	泉佐野	25	0	26	0	0	0	1	0	0	0
有田	24	1	25	1	0	0	1	0	0	0	貝塚	14	1	14	1	0	0	0	0	0	0
有田南	22	1	22	1	0	0	0	0	0	0	貝塚コスモス	12	3	12	3	1	0	1	0	0	1
有田2000	13	0	12	0	0	0	0	1	0	1	関西国際空港	16	1	16	1	0	0	0	0	0	0
御坊	36	3	36	2	0	0	1	0	0	1	岸和田	31	1	31	1	0	0	0	0	0	0
御坊東	13	0	13	0	0	0	0	0	0	0	岸和田東	39	7	42	8	0	0	3	0	0	0
御坊南	15	6	15	6	0	0	0	0	0	0	岸和田南	6	0	6	0	0	0	0	0	0	0
海南	8	0	8	0	0	0	0	0	0	0	KUMATORI向日美	8	2	8	2	0	0	0	0	0	0
海南東	40	5	40	5	0	0	0	0	0	0	りんくう泉佐野	15	3	15	3	0	0	0	0	0	0
海南西	15	1	15	1	0	0	0	0	0	0	羽衣	16	1	16	1	0	0	0	0	0	0
和歌山	76	1	81	2	0	0	6	0	0	1	和泉	20	0	20	0	0	0	0	0	0	0
和歌山アゼリア	29	11	29	11	0	0	0	0	0	0	泉大津	41	3	44	4	0	0	3	0	0	0
和歌山東	50	0	51	0	0	0	1	0	0	0	和泉南	59	2	60	2	0	0	1	0	0	0
和歌山城南	37	2	38	2	0	0	1	0	0	0	大阪金剛	12	1	12	1	0	0	0	0	0	0
和歌山中	17	0	18	0	0	0	1	0	0	0	高石	25	1	25	1	0	0	0	0	0	0
和歌山北	28	1	30	2	0	0	2	0	0	0	高師浜	10	1	10	2	0	0	1	1	0	1
和歌山南	70	6	74	7	0	0	4	0	0	0	堺	40	3	42	3	1	0	3	0	0	1
和歌山東南	36	5	39	5	0	0	3	0	0	0	堺東	16	3	16	3	0	0	0	0	0	0
和歌山西	10	1	10	1	0	0	0	0	0	0	堺泉ヶ丘	23	3	21	3	0	0	0	0	0	2
橋本	45	0	46	0	0	0	1	0	0	0	堺中	15	3	17	3	0	0	2	0	0	0
岩出	23	1	23	1	0	0	0	0	0	0	堺北	29	1	29	1	0	0	1	0	0	0
河内長野高野街道	18	5	17	5	0	0	2	0	0	1	堺おおいずみ	24	3	24	3	0	0	0	0	0	0
粉河	14	1	14	1	0	0	0	0	0	0	堺フェニックス	6	2	6	2	0	0	0	0	0	0
高野山	14	0	14	0	0	0	0	0	0	0	堺清陵	19	4	21	4	1	0	2	0	0	0
羽曳野	9	0	10	0	0	0	2	1	0	1											
河内長野	22	4	22	4	0	0	0	0	0	0	ワールド大阪 ロータリーメクラブ	8	0	8	0	0	0	0	0	0	0
河内長野東	22	2	22	2	0	0	0	0	0	0	計	1,548	128	1,580	132	4	0	51	4	0	16

クラブ数	2023年7月1日 会員数				2023年11月末 会員数				11月入会				11月退会				増減		
	男性	1,420	女性	128	男性	1,448	女性	132	男性	4	女性	0	男性	4	女性	0	男性	0	女性
64	1,548				1,580				4				4				0		

クラブを成功に導く 会員増強

みんなを温かく受け入れるクラブづくりを!

会員増強はクラブの最優先事項です!

Rotary  My Rotary

2023-2024 年度 国際ロータリー第2640地区
MY ROTARY 登録状況 [2023年12月22日現在]

2640地区	会員数	登録人数	登録率
2023年12月22日	1,571	770	49.01%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
串本	5	1	20.0%
那智勝浦	9	2	22.2%
新宮	48	14	29.2%
白浜	10	6	60.0%
田辺	87	50	57.5%
田辺東	35	14	40.0%
田辺はまゆう	29	9	31.0%
分区計	223	96	37.1%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
和歌山	81	62	76.5%
和歌山アゼリア	28	6	21.4%
和歌山東	51	43	84.3%
和歌山城南	38	10	26.3%
和歌山中	18	5	27.8%
和歌山北	30	16	53.3%
和歌山南	74	51	68.9%
和歌山東南	39	10	25.6%
和歌山西	10	2	20.0%
分区計	369	205	44.9%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
羽曳野	10	2	20.0%
河内長野	22	22	100%
河内長野東	22	6	27.3%
松原	11	8	72.7%
松原中	23	8	34.8%
美原	7	0	0.0%
大阪狭山	4	4	100%
太子	15	11	73.3%
富田林	32	19	59.4%
分区計	146	80	54.2%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
羽衣	16	10	62.5%
和泉	20	6	30.0%
泉大津	44	21	47.7%
和泉南	60	16	26.7%
大阪金剛	12	11	91.7%
高石	25	10	40.0%
高師浜	10	8	80.0%
分区計	187	82	54.1%

目標達成 **5クラブ**

100% 達成クラブ
貝塚ロータリークラブ
河内長野ロータリークラブ
大阪狭山ロータリークラブ

2023-2024年度
登録率目標
88%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
有田	25	12	48.0%
有田南	22	3	13.6%
有田2000	12	9	75.0%
御坊	36	13	36.1%
御坊東	13	7	53.8%
御坊南	15	5	33.3%
海南	8	5	62.5%
海南東	40	37	92.5%
海南西	15	1	6.7%
分区計	186	92	46.8%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
橋本	46	4	8.7%
岩出	23	6	26.1%
河内長野高野街道	17	10	58.8%
粉河	14	9	64.3%
高野山	14	8	57.1%
分区計	114	37	43.0%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
泉佐野	26	10	38.5%
貝塚	14	14	100%
貝塚コスモス	12	7	58.3%
関西国際空港	16	4	25.0%
岸和田	31	8	25.8%
岸和田東	42	24	57.1%
岸和田南	6	1	16.7%
KUMATORI向日葵	8	4	50.0%
りんくう泉佐野	15	7	46.7%
分区計	170	79	46.5%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
堺	43	16	37.2%
堺東	16	14	87.5%
堺泉ヶ丘	21	13	61.9%
堺中	17	5	29.4%
堺北	28	11	39.3%
堺おおいずみ	24	20	83.3%
堺フェニックス	6	2	33.3%
堺清陵	21	18	85.7%
分区計	176	99	57.2%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
ワールド大阪 ロータリークラブ	8	7	87.5%

1月の行事予定表

日付	行事	場所
7(日)~ 11(木)	国際協議会	米国オーランド州
11(木)	堺TRC新春合同例会・互礼会	ホテルアゴーラリージェンシー大阪堺
12(金)	第2回地域社会奉仕委員会会議	ガバナー事務所
13(土)	第7回ガバナー補佐・幹事合同会議	けやきONE401
14(日)	2024学年度米山奨学生選考試験	りんくう物流センター
23(火)	第4回ローターアクト委員会会議	ガバナー事務所



本年もガバナー月信を宜しくお願いします。



ガバナー月信の表紙写真、活動の情報をお寄せください。

ガバナー月信は、地区と地区内クラブの情報交流を促進し、各クラブの運営、活動に役立ててもらうため、情報収集と紙面の充実に努めています。

皆様のご協力をお願いします。

お寄せいただける**活動情報**は、文書面、資料、写真をメールでガバナー事務所へご送信ください。また、毎号の**表紙写真**も併せてご提供ください。

地区IT・ガバナー月信委員会

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

国際ロータリー
第2640地区 ガバナー事務所

〒640-8331
和歌山市美園町3-34 けやきONE 301号室
TEL (073) 426-2640
FAX (073) 426-2660

e-mail : tani@rid2640g.com

JR和歌山駅西口から徒歩7分
阪和道、和歌山インターから約10分

